

チケット代金◎¥4,000～◎¥4,500 ※入場によって異なります。



お笑いテクニック

「同じことを二度言う」そのままですが同じことを二度言うというボケのパターンです。

- 笑いのレベル 2/10
- ツッコミ 必要
- リスク 低

♪一人で連続して言うパターン♪
A「僕のご飯じゃないか！僕のご飯じゃないか！」
B「なんで2回言ったの？」

●使用例

ボケの中では、非常に簡単な部類に入ります。ただツッコミが必要なので、つっこめる人がいる時に使います。つっこみがなくてもそんなにスベった感はないことが多いので、使いやすいですが、一人でフォローするのは難しいです。

♪相手の反応があつてから、もう一度言うパターン♪
A「この問題の答えがわかる人！」
B「はいはい！」
A「じゃあ、B君。」
B「鎌倉幕府です。」
A「そう。鎌倉幕府ですね。」
B「先生！鎌倉幕府です。」

劇団四季 SHIKI THEATRE COMPANY



お客様と一体となった劇場空間を実現したい——これが新生キャノン・キャッツ・シアターに込められた思いです。全席1階の解放感のある場内で、1歩踏み入れた瞬間から、そこは臨場感溢れる“キャッツワールド”。進化をつづける劇団四季の『キャッツ』に、どうぞご期待ください。



その他、作品紹介



チケット代金◎¥3,000～◎¥9,800
※お席の種類によって料金は異なります。



浅草演芸ホール

当ホールは、鈴木演芸場(上野)、新宿末廣亭、池袋演芸場とならぶ、東京の「落語定席」のひとつです。「落語定席」とは、1年365日、休まずいつでも落語の公演を行っている劇場のことで「寄席(よせ)」とも呼びます。

昭和39(1964)年のオープン以来、10日替わりで落語協会と落語芸術協会が交互に公演を行っています。

落語のみならず、漫才、漫談、コント、マジック、紙切り、曲芸、ものまねなど、バラエティーに富んだ番組をご用意しています。昼の部と夜の部は、原則として入替えがありませんので、お好きな時間においでになって、心ゆくまで「演芸」をお楽しみいただけます。

我本欽一やビートたけしなどを生み出した、お笑いの殿堂「浅草演芸ホール」に、ぜひ一度お越しください。



当寄席は、基本的に全席自由席ですので、座席指定はお受けできません。但し、10名様以上の団体様につきましては、昼の部の午後1時までのご入場いただける団体様に限り座席の確保が可能です(但し、正月、GW、お盆の期間は対象外)。

また、夜の部からの団体予約も可能です。詳細はお問い合わせください。

チケット料金◎¥2,500 (通常時)
※特別興行時は◎¥3,000
※団体割引あり

売店にて軽食、お飲み物、お菓子類を販売しております。団体予約のお客様には、ご予算に応じてお弁当の注文を承ります。

また、浅草演芸ホールのオリジナル商品もございます。ぜひ、おみやげください。

